

御宿台

Onjukudai-ku News

2006 冬号

No. 23

区運営委員会編集・平成18年1月1日発行



散歩道でゆっくり視線を移すとこんな風景も・・・秘境「黄金の池」

写真と文:松田 辰秀(112-08)

まずはこの貴重な紙面を割いていただきまして、恐縮しました感謝申し上げます。昨年の春に「御宿台」に参りましたから、あっという間に2年が経とうとしています。色々な想いを重ねてきた「御宿台」で仕事をさせていただくことは、嬉しくまた有難いことでございます。しかし、経験してみると、管理業務とはなんと難しいことでしょう。お客様に直接影響する大・小様々な事柄に日々決断・行動していかなければなりません。至らぬところも多いと思いますが、どうぞ「育てる」広き心にてご指導お願いいたします。

御宿台の環境整備で一つ感ずるところがございます。「御宿台」は自然にあふれています。しかし、「御宿台」そのものには自然のままのものは何一つありません。それは山を切り開いて作られた、自然を背景とする「人造美」です。それを維持管理するのが私たちの責務です。皆様の生活を維持していくため、機能を優先しなければならない場合もございます。

ただ都会の何十倍もの自然回復力のあるこの地では、自然が強く何かを示唆してくれています。人も大きな樹もちっぽけな草も同じ一つの命で、すべての命には「意味」が含まれています。たとえば大量発生する害虫は殺虫剤で殺さねばなりません、いずれは耐性を持ち人は新たな薬を撒き、そしてそれを繰り返すことになりましょう。自然の意志で大量発生する害虫は「自然のバランス」の大切さを示唆しています。圧倒的な自然に囲まれて、今まではその力に抗い苦闘してきた感があります。もちろんこれからも御宿台の機能を維持していくため、しっかりと環境維持をしまります。ただ、同時に自然が教えてくれるバランスにも耳を傾けていかなければと思っております。

最後になりますが、楽しくなければリゾートではないというのが私達のモットーです。皆様と共に楽しく、御宿の日差しのように明るく、業務を行ってまいりたいと思います。

西武不動産販売株式会社 御宿台営業所 渡辺 純男

御宿台区の動き

三者協議実施される

11月8日(火)、御宿台区の環境維持について、町、西武、御宿台区の三者による意見交換が行われました。

町の財政が厳しくなるなか、区としては、樹木の剪定や草刈りなどは、重点指向と合理的な進め方等の工夫により、住民満足度の大幅な低下をきたさないように要望しました。因みに、御宿台の町財政への寄与は金額にして2億円余、自主財源の約1/4に当たります。

【御宿台の人口、世帯数の推移】

平成5年	321人	168世帯
平成17年	892人	492世帯
	(177)	(130)

(括弧内は、うちラビドール)

【御宿台区高齢者(65才以上)の税負担】

住民税	33.88%	(町全体)
固定資産税	32.76%	(町全体)

人口比からみて約3倍の負担をしています。健康保険、老人保険、介護費などでも、御宿台は突出しておらず、ほぼ平均値のようです。

特集〈トピックス〉について

冬季号は次の項目を別紙に特集しました。

- 特集1 御宿台区“環境整備”の現況
- 特集2 御宿台の災害対策について考えましょう
- 特集3 病虫害防除についてのお知らせ

—— 新しい町づくりに向けて ——

維持管理費は単年度の予算をベースにして支出されますが、同時に3年間の収支見通しを前提にして作成されます。

最低限必要な管理費は、この2年間の経験を踏まえてほぼ固まってきていますが、自然と生活環境の整備に必要な出費があれば特別予算として計上します。予算は、西武管理事務所が作成した詳細な表を運営委員会が仔細に検討し、両者協議の上で決定しています。幸い毎年、数十戸単位で戸数が増えていますので全体としては余裕がでてくるでしょう。

この2年間は、これまで取り残されていた樹木の剪定や間引き整備、とくに公園、緑道、池周辺などに追われてきました。明年度からは一歩進んで生活環境の再整備などにも検討を進めたいと考えます。

朝市はイベント的感覚も加えてご好評頂いているようですが、将来に向けては、ここにミニ商店街を視野に入れた案も浮上しております。

自然環境、生活環境の何れを問わず、住民の方々のよき智慧、具体的な提案を頂ければ大変参考になります。運営委員なり西武事務所なり気楽にお申出ください。

お知らせ

中央公園の整備と宿根草ガーデンの設置

昨年来、維持管理費の環境整備費の中で中央公園の整備が図られてきました。汽車の遊具の移設に始まり、樹木などの抜去・苗木の植樹、噴水付近の池に面した地点に池を見渡すテラスが設置されました。

また、噴水西の東屋付近では約100㎡ほどの楕円形の「宿根草ガーデン」が予定されています。3月頃には苗が植えられる予定です。このガーデンは、苗となる宿根草をご寄付いただき、また育成をご指導いただけるという御宿町下布施の有志の方、そしてその後の管理・育成をお手伝いいただける御宿台自然に親しむ会有志の方々のご助力なくしてはなりません。関係者の皆様には感謝申し上げます。



宿根草ガーデン予定地付近

NTTドコモ(foma)アンテナ設置へ

昨年は防災懇談会の実施などもあり、災害対策が何かと話題になりました。災害時に限らず、緊急時の連絡に欠かせないものが携帯電話です。GPSなどの機能も充実し、また緊急時の非常連絡携帯回線も検討されており、携帯電話は今後ますます生活に欠かせないものとなるでしょう。

しかし、御宿台の通信事情は極端に悪く、400番台の一部を除けば、ほぼ通信不能地帯といえます。

そんな中で、NTTドコモ(foma)のアンテナ設置の動きがあります。アンテナ設置というと電磁波のことが気になるかも知れませんが、ドコモの資料によれば最近では低出力・高性能で、しかも人体への影響などを懸念する必要もないようです。

西武管理事務所が目下設置候補地を模索中とのことですが、今のところ地形的に御宿台をカバーでき、かつ管理しやすい場所ということで、御宿台西方の給水塔付近が検討されている模様です。計画が具体化され次第、明らかになるものと思います。

ミニ情報

11月30日現在

御宿台開発状況

売却済分譲地：1,173区画 建築中：13戸

建築戸数：773戸 定住届出：362戸

乗合バスの利用

9月/589人 10月/534人 11月/521人

いすみの歴史散歩 (4)

—わたしたちの愛する郷土・御宿—

御宿駅前から岩和田に向かう、歩道にワシントンヤシが植えられ中南米産の石が敷かれた街路を、「ロペス通り」という。この異国情緒あふれる通りの名は、昭和53年に御宿町を訪れたメキシコのホセ・ロペス・ポルティエリョ大統領の名にちなんでいる。この年、町はアカプルコ市と姉妹都市協定を結び、友好親善のシンボルとして「日・西・墨三国交通発祥記念之碑(メキシコ記念塔)」のある公園を改修整備した。ロペス大統領はこの記念公園の式典に参加のため来訪したのである。

今を去ること396年前の1609(慶長14)年秋、前フィリピン総督のドン・ロドリゴを乗せたサン・フランシスコ号が上総国岩和田村に漂着し、地元の海女たちが総出で317名の乗員を助けたという。この史実によって「メキシコ記念塔」は建てられたのである。ロドリゴ漂着の出来事を繙くと、江戸時代初期の房総の支配体制・スペインとの通商をもくろんだ徳川家康の外交政策・スペインのガレオン船によるアカプルコ貿易などなど、興味深い日本史の全体像や世界史に迫る歴史に出会う。足元の地域から日本史や世界史への扉は開かれるのである。

あと3年ほどでロドリゴ漂着から400年を迎える。私は、さまざまな機会を捉えて、ロドリゴの歴史をもう一度学び直したいと考えている。ロドリゴ一行は駿府(静岡)から京都大坂(大阪)見物を経て豊後の臼杵(大分県)まで出掛けている。旅行するときは、ロドリゴの目で当時の社会を垣間見たい。また、読書会などで『ドン・ロドリゴ日本見聞録』(村上直次郎訳注『異国叢書』)も読み直してみたいものである。



メキシコ記念塔

時間の流れと人の営みの中で紡がれる歴史に学ぶことは、今在る自分や今在る我が郷土を、もう一度見つめ直すことにほかならない。荻生徂徠が「学問は歴史に極り候事に候」といったように、ロドリゴの歴史からも現在を再考できるに違いない。

(茂原市文化財審議会委員 各務 敬)

サークル紹介

【御宿台囲碁倶楽部】

～囲碁を楽しみましょう～

私ども「御宿台囲碁倶楽部」は、平成8年に発足し早10年、ご近所同士誘い合って数名で始めたこの倶楽部も、現在は30名近くが在籍しております。御宿台定住者、別荘所有者を中心として町の方々も多く参加しており、囲碁を通して親睦の輪を広げております。

囲碁は、中国から伝えられ、日本で成熟した伝統文化です。永遠に頂点に達する事のできない、奥深いゲームで、その面白さは経験した者でないと分からないと思います。当倶楽部は、初心者から上級者まで様々で、お互いハンを付けて対等に囲碁を楽しんでおります。興味のある方は、遊びに来てください。



対局風景

第一、第三土曜日と第二、第四日曜日に集会所で例会(自由対局)を開いております。(237-05 清水 義孝)

ちょっとひと言

● ペットは愛し

—さらに多くの隣人に愛されるために—

世はまさにペットブーム。朝に夕に多種多様な愛犬たちが飼い主をお供に御宿台の各所を散策する姿が見られる。微笑ましく心の和む平和な風景である。

ペットの存在感が増すにつれて、飼い主のマナーや社会的責任も大きく問われる。ペット愛好家がつねに心に留めておきたい基本的なことは次の2つであろう。

①世間にはペット好きとほぼ同数のペットが苦手な人がいる、という自覚 ②愛好家が世間に暖かく受け入れられるには、ペット嫌いな方々の理解と好意があってこそ、という認識。

御宿台でも飼い犬をめぐるトラブルが時折発生していると聞く。飼い主が心がけておきたい具体的な留意事項をいくつか再確認してみよう。①犬を放し飼いにしない。(柵内で飼う場合、常々柵のチェックが必要) ②犬の鳴き声が近隣の迷惑となっていないか。③散歩時に、「家の犬は大人しいから、家の犬に限って」という油断は禁物。④フンの跡始末は基本中の基本。

ペットは飼う条件を備えた人だけが飼うもの。飼い主の高齢化や療養などでペットの世話ができなくなった場合、潔く、早めにペットの新しい行先を捜してあげることも愛好家としての責務であろう。(214-01 立石 興世)

最高級そばと地酒の店

そば処

竹むら

☎68-8888

くつろぎの館

創作料理

宗苑

☎68-8887



御菓子司

海月堂

製造発売元

御宿町須賀572

☎68-2345

一人前より 出前迅速

うぶき 鶴丸

高山田 高校前通

☎68-4867

ペンション・中華レストラン

チャイナ

出前 承ります!!

☎68-2920
ニクニレ

本格手打の店
本粉は国産石臼碾
そば
七

上布施

☎68-5220

◆ 癒しの地

「温暖な地で、穏やかな田舎暮らしをしたい」という主人の願いで御宿台グリーンタウンに来てから丸一年たちました。

海と山が近くにあり、良く整備された閑静な住宅地の遊歩道を散歩して、いつも、足元に咲く草花、カッコーを始めとする小鳥のさえずり、虫の声、ずっと続くさざんかの生垣等の豊かな自然に癒されます。主人はガーデニングや家庭菜園を楽しんでいますが、来客は異口同音に「よい所だ!!」とおっしゃいます。

以前住んでいた船橋で、ある時、都内中学時代の同級生に40年振りにお会いし、自宅から近い距離にお住まいになっていることを知りましたが、その後、何処かへ移転されました。

ところが驚いたことは、御宿町の検診で再会し、同じグリーンタウンにいらっしゃるとのことで、良い環境に多くの方が引き寄せられていることを実感いたしました。この一年間友人や近隣の方々のご親切に感謝するとともにこれからもよろしくお願いたします。(313-02 小倉 美智子)

◆ ボスニア・ヘルツェゴビナ

10月初旬、クロアチア・スロベニアへ旅行した際、隣国ボスニア・ヘルツェゴビナの遺跡を見るため、国境を越えました。

クロアチアに比べ、内戦後の復興は遅く、殆どすべての民家の壁に見られる弾の跡、崩れた建物は痛ましい光景でした。

狗尾草

異端教徒の

墓なりと

弾痕の

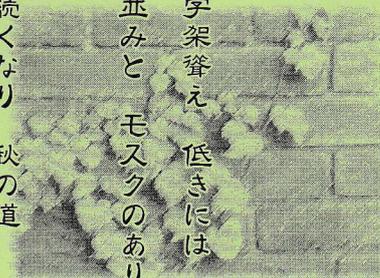
家続くなり

秋の道

山上に

十字架脊え

低きには
倉しき家並みと
モスクのありき



(ラビドル御宿 大橋 文子)

やまぼうし

区民の談話サロン

◆ 変わる地名

最近年賀状を受け取ると住所録の書換えを必ず何件か行うことになる。全国的な市町村合併で地方からの親戚や友人等の住所地名が町や村から市に変更され、ついに昨年は住所録から「村」の字が消滅しました。先月、隣の大原町も他の2町と合併し新しい「いすみ市」に生まれ変わり夷隅郡は御宿と大多喜の2町になってしまいました。新しい市の誕生が確定したため平成16年には外房線の近郊区間が茂原から大原まで延長されるなど今後はわが町と新市との間に色々な面で格差が生じることも考えられます。例えば、中央に対し色々な要望をする場合でも人口何万の××市と人口何千の××町とではレベルが異なるので市よりも不利になることも懸念されます。わが町は県下で二番目に平均年齢の高い高齢者の町であり、また少子化による人口減少も予測されていますので隣接地域との格差の拡大防止や、地域から取り残されないための策を早急に行う必要があるのではないのでしょうか。(405-12 佐伯 光一)

◆ 御宿台一年生

この地御宿に来て早9ヶ月がたちました。かねてより現役引退後はリゾート地等でガーデニングを楽しみながらのんびり過ごしたいと各地を捜していましたが夫婦共に一致したのが御宿でした。冬温暖で海に近く、又山道を一步入ると里山の風景が目に入ります。そんな環境がこの地にはありました。引越して来てから家の周辺の片付け、ウッドデッキ作り、レンガを積んでガーデニング作りと、忙しくも充実した毎日を送って居ます。次はレンガでパーベキューコンロを作って見ようと案を練って楽しんでいます。この地に住んでみて判った事ですが、思いがけない副産物がありました。一つは夏の花火大会が我が家のウッドデッキから見られる事です。二つ目は11月半ば頃から晴れた日には水平線から昇る朝日を我が家から拝む事が出来る事です。そして何よりも嬉しい事はこの地でとてもよい方々と出会った事です。今後もこの出会いを大切に過ごしていきたいと思っています。(225-06 米内山 信雄・康子・こてつ(黒バグ))

編集後記

最近世間でのギスギスした問題が多いと思いませんか? 祖先の残してくれた生活の知恵を忘れていたような気がします。

それは私に言わせれば長屋感覚とでも表現したいものです。戦後の権利意識の高揚、過度の完璧主義の敷居の行き過ぎが不要な摩擦や葛藤を招いているのではないのでしょうか。

長屋主義とは30%我慢の心です。

長屋の八さん、熊さんが大家さんに揉め事を持ち込む時お互いが満足度70%ぐらいのところでは決着をつけます。一つの問題にはそれによる利害の対立者がいます。それをうまく調整するにはこの長屋の智慧が意外な効果を発揮するのではないのでしょうか。

(御宿台長屋の主人/唯山 利朗)

区運営委員会委員

鈴木 正也	会長	210-13	68-6961
塩入 健次	環境・衛生	109-02	68-2789
唯山 利朗	渉外	122-02	68-7168
加藤 一輝	環境・衛生	211-09	68-5755
立石 興世	総務	214-01	68-7248
野口 正義	広報・記録	214-03	60-2888
宮田 成隆	会計	230-07	68-7822
小林 英輔	渉外	319-10	68-5482
滝川 泰	環境・衛生	333-05	68-5540
佐伯 光一	環境・衛生	405-12	68-6360

御宿台区 “環境整備” の現況

※金額は平成 17 年度見込み

■公園、緑道などを定期的に整備しています（約 1400 万円）

毎年定常的に発生する業務については、年間作業として予算化し、順次実施しています。この作業には、公園、緑道、グリーンベルト、法面、中央公園の除草や整備が含まれます。

■高木剪定などは数年おきに不定期に実施します（約 550 万円）

定常外ではあるものの、事前に予算化してある業務については、合い見積もりや施工方法の検討の後で、作業に適した季節等を考慮して実施します。今年度の主な業務は、汚水処理場内樹木剪定（170 万円）、ヤシの木整備（79 万円）、緑道高木剪定（70 万円）、中央公園噴水オーバーホール（31 万円）などがあります。

■さまざまな作業に柔軟に対応します（約 470 万円）

予算編成後に発生した業務や、台風被害処理などの突発的な作業については、金額や優先順位を考慮の上で予備費などから支出して実施します。ヤシの木の剪定（37 万円）、生垣補植（29 万円）、集会所雨どいの設置および排水工事（61 万円）、ごみ置場入路改善（35 万円）などがあります。

今年度の維持管理費支出見込み

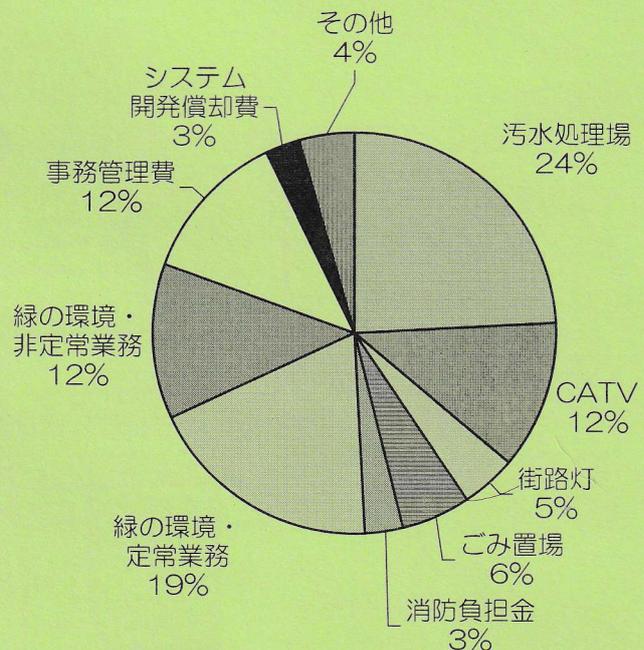
今年度、維持管理費から支出見込みの総額は約 7500 万円となっています。

そのうち、汚水処理場（1800 万円）、CATV（881 万円）、街路灯（334 万円）、ごみ置場（411 万円）、集会所などの施設管理で 5 割近くを占めています。

公園や緑道の整備整備など緑の環境関連には約 3 割の 2300 万円程度が使われています。

他に消防負担金（231 万円）なども維持管理費から支出しています。

なお、システム開発償却費（210 万円）については、今年度で償却が終了します。



御宿台の災害対策について考えましょう

■災害に対しては比較的安全な環境ですが

ここ御宿台は、山を削って造成されたために地盤が固く、高台であることから津波の心配もまずありません。逆に多目的広場が避難場所として指定されているなど、須賀、浜地区などからの避難者を受け入れる立場にあります。

しかしながら、局地的には傾斜地の地すべりや、地下水の噴出等の可能性があります。また、火災については住宅が密集していないとはいえ、空気が乾燥した季節や強風が吹いている場合などには、類焼や山火事の可能性も考えられます。

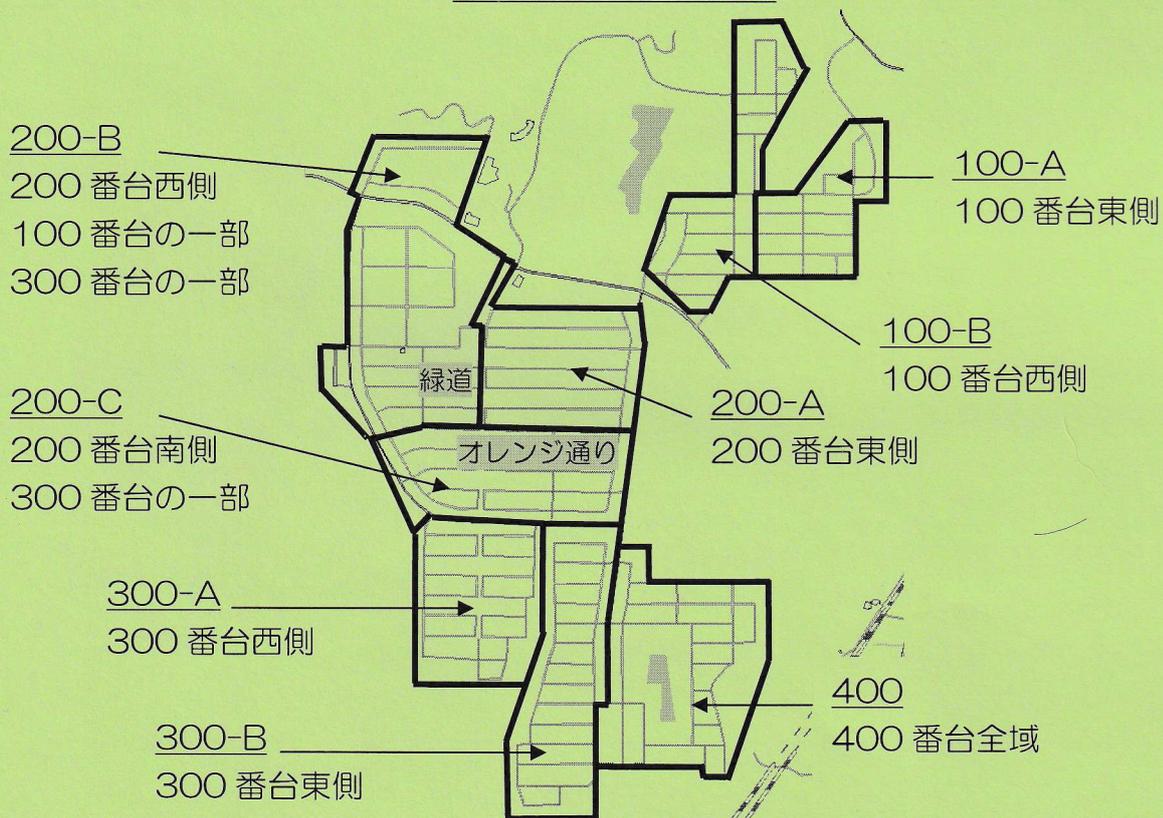
これら万が一の災害発生時に備えて、対策を考えておかなければなりません。

■ブロック分けをおこないます

災害発生時、まずは自身の安全確保が最重要です。しかし御宿台は面積が広く、各種連絡や状況把握をおこなうには、ある程度の範囲でブロックを分け、ブロック単位での活動を考慮しなければならない場面も想定されます。自分がどのブロックに所属しているか記憶しておき、災害時に迷うことのないようにしておきましょう。

ブロックのおかれている状況、立地などによって、災害時の対処法も異なりますので、ブロック毎の実情にあわせて活動することになります。

ブロック構成図（案）



■災害対策本部を設置します

災害発生時に御宿台内部の情報を収集し、町との窓口となって住民への連絡や、対策の検討をおこなう場として災害対策本部を設置します。災害対策本部は、西武不動産販売御宿台営業所または集会所を使用することになります。

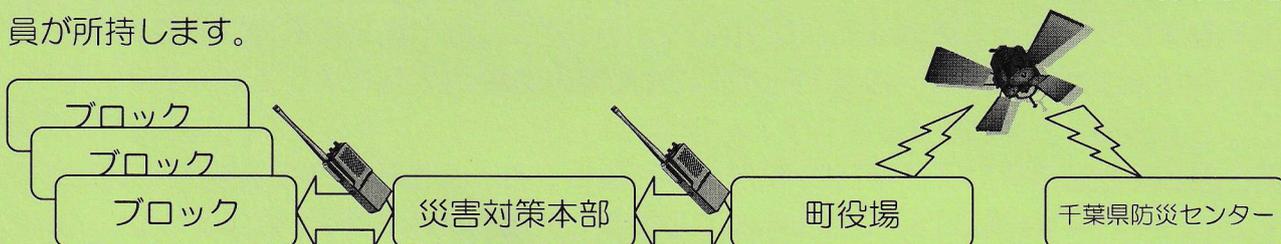
御宿台内部の連絡および町との連絡はすべてこの対策本部を経由しておこなわれ、情報の錯綜や電話回線の混雑などが発生しないように努めます。個人からの町に対する問い合わせなどは絶対にしないようにお願いします。

また、御宿台の防災対策は町のシステムに組み込まれますので、町役場と千葉県防災センター（松戸）を経由して、衛星通信による情報交換がおこなえる機能を持ちます。

■トランシーバーの配置

電話に代わる情報の伝達手段として、各ブロックにトランシーバーを1台ずつ配置します。これによりブロックと対策本部の通信を確保します。

対策本部と町もトランシーバーによる情報交換をおこない、ブロックー対策本部ー町のスムーズな連絡体制を整えます。各ブロックのトランシーバーは、ブロックの防災対策委員が所持します。



■災害が発生したら

上記のような体制が整うのは、災害発生からしばらく後のことになるでしょう。それまでは各自が身の安全を確保し、可能であればご近所の安全確認や、周囲の状況把握をおこないます。災害の種類や規模により状況は変化しますので、特定の避難場所は定めません。まずは安全な場所に避難して、連絡体制が機能するのを待ちましょう。

■名簿について

安否確認や救助活動のためには、どこに誰が住んでいるかを把握する必要があり、そのためには居住者名簿が不可欠です。しかし、個人情報を取り扱うことはできないため、ブロック内の居住者の氏名だけを記載した名簿を作成し、ブロックの防災対策委員だけが管理するようにします。全ブロックの名簿は対策本部だけが管理します。

なお、町の防災対策の一環として、御宿台でも自主防災組織を発足させ、災害対策マニュアルを作成することが義務付けられています。今回掲載した内容を元に検討をおこない、年度末の総会までに住民の皆様への周知をおこなう予定です。

病虫害防除についてのお知らせ

■本年 4 月から西武に移管されます

平成 9 年より御宿台区運営委員会が希望者を対象に実施してきた病虫害防除作業ですが、本年 4 月より西武不動産販売御宿台営業所に業務を移管することとなりました。

9 年間に渡って試行錯誤してきた結果、一定水準の作業方法が確立されたことに加え、作業に対する住民の皆様のご理解も深まったことから、運営委員会が主導的立場となって実施する意義が薄れてきたことが主な理由です。

また、西武不動産販売による年間管理メニューにも同様の作業が含まれていることから、双方の作業を重複して申込まれるといったトラブルも毎年のように発生しており、窓口を西武不動産販売に一本化することで、よりきめ細かいサービスの提供および作業の効率化を図ってまいります。

■今後について

西武不動産販売によって実施する作業内容、品質に関しては、従来のものから変更ありません。料金につきましては、作業の効率化により若干の値下げを予定しております。

なお、西武不動産販売による業務は 4 月以降となっておりますため、例年冬におこなっております 1 回分の作業については昨年までと同様に運営委員会が実施いたします。

冬季の作業を申込まれる方は、同封のご案内を参照の上、お申込みをお願いいたします。

海が一望できる
カフェ&レストラン

オリーブテラス



実谷より部原有料方面
パカンシアマンション下る100m左
TEL 73-1506

珈琲と手作りケーキの店

Café Uluru
カフェ ウルル

*軽食と
手作りパン
もあります



御宿台 205-3
TEL 68-5778

日本料理

おん じゃく
徳石

(要予約2日前迄)

御宿台 202-5
TEL 68-5588

カット&パーマ
着付

ビューティー

さの

バス停中央公園前
御宿台 103-5
TEL 68-3580

活力整体・美容整体
シンメトリー整顔
フェイシャル・ボディ

ローズマリー
Rosemary

御宿台 112-7
TEL 68-8868